

学校だより

ちかその

No. 6



- 自ら学ぶ子ども
- 心豊かな子ども
- 心身をきたえる子ども

令和7年10月27日
大田原市立親園小学校
文責：松本



後期がスタートしました！

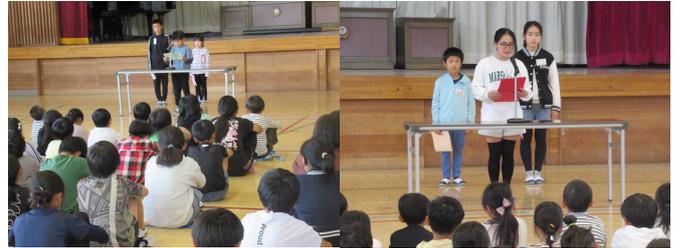
10月10日（金）に前期が終了し、5日間の秋休みを挟んで10月16日（木）から後期が始まりました。

後期の始業式では、先日、ノーベル賞を受賞された、坂口志文さんと北川進さんの研究や開発について話をしました。医学や化学の進歩に大きく貢献する研究や開発を、信念をもってあきらめずに続けられたお二人の姿を、子供たちにもぜひ見習ってほしいと思います。後期も目標をしっかりと立てて、あきらめずに努力し、力を伸ばしてほしいと伝えました。



始業式後の学級では、一人一人真剣に後期の目標を考えていました。目標に向かって頑張る児童を、教職員一同、力を尽くしてサポートしてまいります。後期もどうぞよろしくお願いたします。

始業式後の学級では、一人一人真剣に後期の目標を考えていました。目標に向かって頑張る児童を、教職員一同、力を尽くしてサポートしてまいります。後期もどうぞよろしくお願いたします。



親園小 大活躍！

合唱部 9月30日（火）の那須地区学校音楽祭で金賞を受賞し、10月20日（月）に開催された第53回栃木県学校音楽祭中央祭に出場しました。曲目は「music fairly ～ピアノと歌おう～」です。これまでの練習の成果を発揮し、15人の明るくのびやかな歌声をホール内に響かせました。他の出場校と比べると少人数での演奏でしたが、声のボリュームや高音部の声の伸びが素晴らしく、観客の心に届く素晴らしい発表でした。



陸上部 10月2日（木）に行われた大田原市陸上競技大会に多くの児童が参加し、全力で競技に臨みました。陸上競技大会に向けて、夏休み明けから練習に励んできた陸上部の児童たちは、自分の力を伸ばそうとよく努力しました。また、「最高のチームとベストをつくそう！」を合い言葉に、同じ種目のメンバー同士でアドバイスし合ったり、チームみんなで励まし合ったりして、「チーム親園」のみんな頑張ってきました。



10月27日（月）の那須地区陸上競技大会には、大田原市陸上競技大会の各種目で10位以内入賞した21名が出場します。悔いのないようもてる力を出して頑張してほしいと思います。



1・4年親子レクリエーション

9月24日（水）に1年生、10月3日（金）に4年生の親子レクを行いました。スポーツ振興課職員やレクリエーション指導員の皆様に御協力いただき、1年生はドッチビー、4年生はドッチビーとペタンクを親子で楽しみました。

ドッチビーは、親子で練習すると、子供も保護者もあっという間に上手になりました。赤白対抗の試合ではナイスプレーに歓声が上がリ、親子一緒に楽しむことができました。



ペタンクは、的のボールに自分のチームのボールを近付けるゲームです。始めはコントロールが難しそうでしたが、ゲームを進めるうちに徐々に的の近くに投げられるようになりました。ナイスプレーに拍手したり、チームみんなで喜んだり、とても和やかに試合を進めていました。

1・4学年部役員の皆様、保護者の皆様の御協力のおかげで、子供たちの笑顔がたくさん見られた楽しい親子レクリエーションになりました。大変お世話になりました。



児童の活動の様子を紹介します

1～4年遠足



1・2年生はりんどろ湖ファミリー牧場へ、3・4年生は、コジマ子どもサイエンスパークと防災館へ行きました。楽しい体験を通して、たくさんの学びがありました。友達とも仲良く活動できました。

6年思春期教室



熊田照代先生から、生命誕生や命について学びました。赤ちゃん人形を抱っこする体験もしました。赤ちゃん人形を抱っこすると、子供たちは自然と笑顔になりました。命の尊さを感じた1時間でした。

1～3年移動自然観察



ふれあいの丘の自然観察館に御協力いただき、生き物や昆虫について学びました。生きているクワガタやカブトムシと触れ合える時間もあり、子供たちは目を輝かせて活動に取り組みました。

子供たちの様子はホームページで

親園小学校ホームページアドレス

<https://ohtawara-city-chikasono-elementary-school.edumap.jp/>



親園小